

第 248 回 Brown Bag Lunch Seminar のご案内

TICAD8の成果と展望

～コロナ禍のアフリカ諸国との議論を踏まえて～

講師：間瀬 博幸氏 / 外務省 アフリカ部アフリカ第一課長
 日時：2022 年 9 月 14 日(水) 12 時 30 分～14 時
 場所：Zoom ウェビナー
 言語：日本語（通訳なし）
 参加費：500 円（賛助会員 無料）
 定員：85 名（先着順・要申込み）
 （手話通訳の手配が可能です）



日本政府は、1993年以降、四半世紀にわたり、アフリカの開発をテーマとする国際会議であるアフリカ開発会議（TICAD）を、国連、国連開発計画（UNDP）、世界銀行及びアフリカ連合委員会（AUC）と共同で開催しています。本年8月27日、28日には、世界がコロナウイルス感染症の拡大を経験してから初のTICADが、チュニジアで開催されました。

アフリカは、経済成長や人口増加の目覚ましい「21世紀最大のフロンティア」である一方、依然として紛争や貧困、更には気候変動など多くの課題に直面しています。さらに近年感染拡大した、新型コロナウイルス感染症や年初より続くウクライナ紛争の影響は、アフリカが抱える脆弱性を改めて浮き彫りにしています。

今回のBBLセミナーでは、外務省から間瀬 博幸 アフリカ部アフリカ第一課長をお招きし、日本にとってのアフリカの重要性、コロナ禍において明らかになったアフリカの課題、TICAD8において何が議論されたか、TICADにおいて示された日本の取組についてお話しいたします。

是非、奮ってご参加ください。



（写真：TICAD7の様子（外務省提供））

■ 講師略歴

間瀬 博幸（ませ ひろゆき）氏/外務省

1998年外務省入省。これまで、外務省本省にて、無償資金協力課、日米安全保障条約課、気候変動課、経済条約課で勤務したほか、在外では在セネガル日本国大使館、在インド日本国大使館、国連日本政府代表部で勤務。また、内閣法制局に出向し参事官として法令・条約の審査を担当。2021年8月より現職。TICAD 8では会議の内容及び運営に関する総合調整を担当。

■ 申し込み締め切り：**2022 年 9 月 7 日（水）正午まで（先着順）**

■ 申し込み方法：

参加ご希望の方は、以下の方法でお申し込みください。

外部のイベント管理サービス Peatix（ピーティックス）からのお申込み（以下 URL）

<https://bbl248.peatix.com>

※参加費のお支払いはクレジットカード（VISA、MasterCard、JCB、AMEX、PayPal）となります。

ご利用には、Peatix のアカウント登録（無料）が必要です。

FASiD 賛助会員（法人会員または個人会員の方、参加費：無料）の方は、チケット種別「FASiD 賛助会員（法人会員または個人会員）」を選択し、必要事項をご記入の上お申し込みください。ご所属先が FASiD の賛助会員かどうかは、[こちらの名簿](#)からご確認ください。

銀行振り込みをご希望の方は、個別に下記のお問合せ先にメールにてご連絡ください。

■お申込みから受講までの流れおよび参加における留意事項：

- ・お申込み後、Peatix から自動的に申込完了メールが届きますので、メールの受領をご確認ください。申込み完了のメールが届かない場合は、メールで担当までご連絡ください。
- ・Zoom の URL は、Peatix ウェブサイト、並びにメールにて前日正午までにご案内いたします。Zoom の URL がお分かりにならない場合はメールで担当までご連絡ください。
- ・お申込みいただいた方の通信環境や接続状態によっては配信が途切れるなど、聞き取りにくい可能性もございます。ネットワーク環境のよい場所からご参加ください。
- ・チケット 1 枚につき 1 つのデバイスからのみ接続いただきますようお願いいたします。

■キャンセルについて

・お申込みいただいた方の都合によりキャンセルされる場合、およびお客様の機器やインターネット接続・環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、参加費の返金には応じかねます。

ご不明な点がございましたら、以下へお問い合わせください。

お問い合わせ先

一般財団法人国際開発機構（FASiD） 国際開発研究センター 担当：日野/吉澤

〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6 階

Email: bbls@fasid.or.jp

（現在、在宅勤務を実施しております。お問合せはメールでお願いいたします）